

事業計画書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1. 事業方針

人にとって音は情報伝達や状況把握の手段とともに、人に感動を与えるものとして知られておりますが、近年の科学技術の発展や社会環境の変化に応じて益々その重要性を増すものと思われまます。

財団はこれらの社会要請に応えるため、研究助成を中心に各種支援活動を通じて貢献できるよう事業を進めて参る考えであります。

2. 事業内容

1) 研究助成事業

(1) サウンド技術振興部門研究助成 (第32回)

(2) 音楽振興部門研究助成 (第5回)

前年度末に行った助成募集の結果を踏まえて各々審査委員会を開催し、助成対象者の選考、及び助成金の交付を行う。

2) 音楽普及支援等事業

音楽普及を目的とした演奏会、講演会、教育イベント等を開催する。

3) 講演会等事業

サウンド技術振興部門と音楽振興部門の研究助成受賞者を招聘して、講演会を開催する。

4) 情報の提供等事業

機関誌 (第31号) を発刊し、助成対象テーマ概況報告などを掲載して広く関係者へ配布する。またホームページを運営し、業務の広報やサウンド技術と音楽の振興に役立つ情報を配信する。

5) 調査研究事業 [その他事業]

サウンド技術と音楽に関する技術課題の調査・研究を行う。